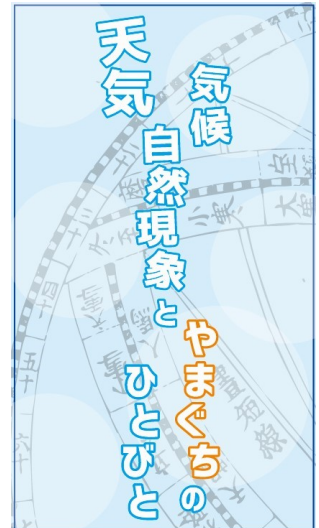


果樹栽培適地気象調査成績表（1960年代農林482）



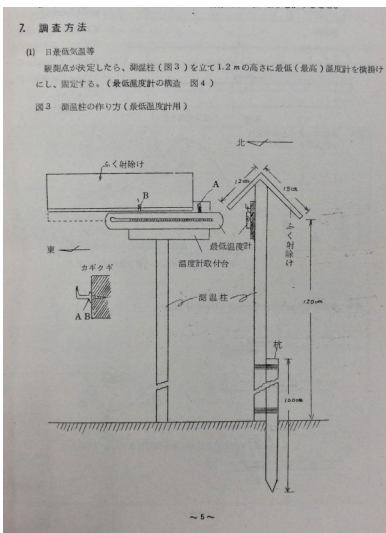
★13

気候 ④

山口県の気象調査 (2)

《果樹栽培の適地気象調査》

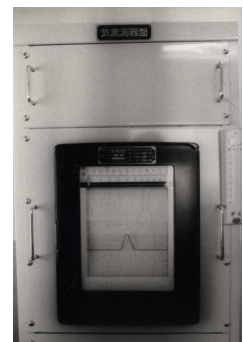
山口県農林部の『寒害危険地判定を中心とした果樹栽培適地気象調査の手引き』（1960年代農林89）は、果樹の適地に関する気象調査を実施するための案内書として著されました。



寒害危険地判定を中心とした果樹栽培適地気象調査の手引き（1960年代農林89）
測温柱の作成方法や設置の仕方が図で説明されています。

- ①調査目的：寒害に焦点をしぼり、調査を実施
- ②調査地区の選定：寒害のおこりそうな地区
- ③調査の項目：最低(最高)気温、
気温の日変化、
冷気層の厚さ、風向風速など
- ④観測点の選定：基準点と一般観測点
- ⑤調査器具の配置
- ⑥調査時期と調査時間
- ⑦調査方法：調査器具の設置方法、
観測野帳の記入方法
- ⑧結果のとりまとめ方法

大別的な気象調査の取り組み方に沿っています。図や表が多数使用され、調査するにあたっての注意点や調査器具の取り扱い方法が詳細にまとめられています。



気象測器盤
（グラフ山口-商工343）

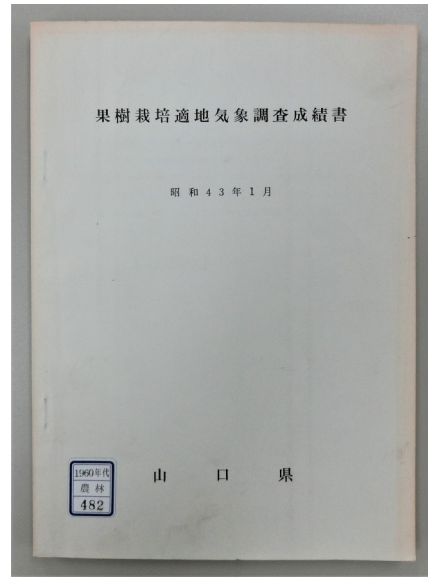
中に自記温湿度計が入っているのがみえます。

政府機関または地方公共団体が気象観測を行う場合、使用される気象測器は気象測器検定に合格していなければなりません。検定では、気象測器の種類に応じて材料、部品及びその組み合わせなどが適切であるかを調べる「構造検査」と、個別の精度を調べる「器差検査」の2種類の検査があります。

《調査の結果》

山口県の『果樹栽培適地気象調査成績表』(1960年代農林482)は、これまでの果樹栽培に関する気象調査結果をとりまとめています。調査時期・調査地区地図・測点からの最低・最高温度表等をつけて各調査地域ごとに結果がまとめてあります。

この調査結果を参考にこれからの計画の調整が行われる地区も見られました。写真②は夏みかんを栽培している萩市の大井地区の最低温度表です。この調査結果では、冷気が停滞しやすく夏みかんの寒害をまねくため、粗く織ったむしろを被せるなど、冬季の防寒が是非必要と報告されています。



表紙【写真①】

果樹栽培適地気象調査成績表(1960年代農林482)

萩市大井の最低気温表【写真②】

果樹栽培適地気象調査成績表(1960年代農林482)

基準点、気象台最低温度表(その1)

月	基準点		下関 気象台			
	妙 寺	年永・中町	最低温度	風速 (m/s)	風 向	夜間の天気推移
1月	最低温度	最低温度	最低温度	風速	風向	夜間の天気推移
8日	-1.0	2.0	2.6	8.0	NW	曇時々小雪
9日	2.6	3.0	2.8	8.9	NW	晴後曇
10日	-1.4	0.3	2.3	4.8	SSE	曇時々小雨
11日	-2.5	-2.1	0.2	13.4	NW	快雪、風強し
12日	-3.4	-2.2	-2.5	11.7	NW	雪降、たまり止んだり
13日	-1.0	-0.8	-1.1	9.1	NW	雪降、たまり止んだり
14日	0.8	1.3	0.6	6.8	NW	曇時々快雪
15日	3.2	4.0	3.4	6.5	WNW	曇時々快雪

写真③は下関市の吉見妙音寺と年永中町の調査表です。基準点の記録と下関地方気象台の最低温度表が確認できます。下関地方気象台では、最低温度のほかに、風速・風向・夜間の天気推移も記載しています。

下関市吉見妙音寺・年永中町最低温度表と

基準点、気象台最低温度表【写真③】

果樹栽培適地気象調査成績表(1960年代農林482)